

# 広報 すおう 大島

ひと・まち★きらり



# 4



月号

2014 (平成26) 年

No. 115



## 東和図書館まつり

3月1日、東和図書館において東和図書館まつりが開催されました。

まつりの中では、おはなしの会ぽんぽこの皆さんによる手作りの大型紙芝居の読み聞かせがあり、子ども達は迫力のある絵を見ながらお話に聞き入っていました。

# 町制誕生 10 周年を迎えて

平成 26 年 3 月町議会定例会における町長の施政方針を要約してお知らせします。



## 周防大島町長 椎木 巧

本町は今年、合併10周年という節目の年を迎えます。10月5日の記念式典をはじめ、さまざまな記念事業やイベントを町民の皆様とともに実施してまいります。これらを契機として、町民の皆様一人ひとりが改めて「周防大島町」を愛し誇りに思っていたら、本町の将来像である『元氣 にここに安心して 21世紀にはばたく先進の島』の実現に向け、さらに前進したいと考えております。

本町の財政状況は、合併以降、議員各位をはじめ町民の皆様のご理解、ご協力を賜り、財政健全化に取り組んだ結果、財政調整基金をはじめとした町の貯金にあたる基金総額が60億円を超え、また一方、借金に当たる地方債残高は63億円減り、200億円を切る見込みまでになり、厳しいながらも中期的財政運営に明るい兆しが見えてまいりました。ただ、依然として自主財源に乏しく、町税収入の伸びも期待できないという合併支援措置の段階的な縮小が、平成27年度からと、目前に迫っております。

謙虚に、そして確実に「初心を忘れることなく町政運営に邁進してまいりたい」と決意いたしております。今後ともさらなるご支援を賜りますことを改めてお願いするものでございます。

### 第1は「定住対策」

定住対策のためにやれることは全てやる覚悟で、あらゆる政策資源を投入してまいりたいと考えております。

日本社会全体が少子高齢化する中で、人口減少をくい止めることは非常に困難であります。周防大島町の未来のために、この課題に全力を挙げて挑戦し、人口減少の抑制を図ってまいります。

総務省の平成24年の人口動態調査によると、本町は、転入者が転出者を19人上回り、県内の過疎地域に指定されている市町では唯一「社会増」となっています。平成25年も試算ではありますが23人増となり、個人情報等の壁があり一人ひとりを追跡調査することは困難で、分析・検証にまでは至っておりませんが、定住対策を最重要課題として掲げている本町にとりましては非常に喜ばしい数字となっております。

人口減少に少しでも歯止めをかけるため、定住対策としての子育て支援をさらに充実してまいります。これまで

行っています小学校6年生までの医療費無料化、14回の妊婦検診の公費負担、私立保育所施設整備への助成に加え、平成26年度は、昨年から実施しております保育所への2人以上同時入所の場合2人目以降の保育料の無料化を継続、さらには町内の全保育所での英語教育を拡充実施するとともに、風しん予防接種費用の助成など、町の将来を担う若者が定住し、安心して子育てが出来るような環境づくりに努めてまいります。

UIJターン支援のために、住まいと仕事の情報を一括管理・提供することなどを目的に一昨年設置した定住促進協議会は、専用窓口を大島庁舎1階に設け、「2週間から最長1カ月までのお試し暮らし制度」、「農業や医療などの現場を見る移住体験ツアー」、「求人や就農、就漁などの職業相談」など、シニア世代から子育て世代までの方々に、定住への糸口を丁寧に案内するさまざまな取り組みを引き続き進めてまいります。

また、空き家バンクへの登録を前提に、空き家のリフォームや家財処分費用を助成し、空き家を有効活用した定住促進も積極的に行っていきたいと考えております。

## 第2は「防災安全対策の充実」

私は、町民の生命や財産を守り、安全・安心な生活を確保することが、まちづくりを進める上で何よりも大切と考え、これまで防災・減災に関する施策を積極的に推進してまいりました。

本町は、昨年12月に施行された「南海トラフ地震対策特別措置法」に基づき、瀬戸内海沿岸他市町とともに「南海トラフ地震防災対策推進地域」の指定を受け、これに伴い今後、国や県の基本計画に基づく「推進計画」を作成する予定です。

また、昨年12月に公表された山口県の南海トラフの巨大地震による津波浸水想定において、本町の最高津波水位は小松港で3.7メートル、到達時間は173分、安下庄港で3.3メートル、到達時間は169分と予想され、町内における1メートル以上の浸水面積は204ヘクタールと推計されています。こうした津波浸水想定をふまえ、ハザードマップを作成し、避難することと被害を最小化する「減災」に向けた取り組みを強化してまいります。

また、地震だけでなく、近年、台風やゲリラ豪雨により甚大な被害が国内外で頻繁に発生するという状況の中、どのような災害時においても被害を少しでも小さくするためには、「自助」である災害への備え、「共助」である

地域の支え合いが必要不可欠で、自主防災組織への支援を継続し、「公助」と連携した「自助」と「共助」による「自分たちの地域は自分たちで守る」という地域のきずなと防災力強化の取り組みをより一層進めてまいります。

## 第3は「健康づくり」

生涯にわたり、社会に参画し、いきいきと人生を送るためには、年齢にかかわらず、健康で自立した暮らしができることが重要で、社会の活力の増進や、社会保障費の軽減と町民負担の軽減にもつながることから、疾病の早期発見、早期治療にとどまらず、自らが積極的に健康づくりに取り組み、生活習慣の見直しを行うなど疾病を予防し、健康レベルの向上を図り、健康寿命の延伸を目指す必要があります。

こうしたことから、検診の受診率を高めるとともに、健康づくりに必要な情報の提供を行い、住民と行政が協力しながら健康づくりを推進してまいります。

これら3つの重要課題への取り組みと、私が従来から推進してまいりました地域に密着した事業を中心に、決して臆することなく果敢に課題解決に向けて取り組んでまいりる覚悟でございます。

※表紙に掲載した町制誕生10周年シンボルマークは浮島出身のデザイナー新村則人さんが考案しました。》

# 再編交付金で事業を実施しました

平成19年度から、「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」第6条の規定により、在日米軍再編による住民生活の安全に及ぼす影響が増大する市町村に対し、公共施設の整備、住民生活の利便性向上や産業の振興に寄与する事業を対象に、国から再編交付金が交付されています。周防大島町には、平成25年度に1億1,049万2千円が交付され、次の事業を実施しました。

### ○防災に関する事業

- ・防災備蓄倉庫整備事業  
(笠佐島、前島、浮島、情島)  
2,250万円



▲防災備蓄倉庫（笠佐島）

### ○教育、スポーツおよび

#### 文化の振興に関する事業

- ・明新小学校屋内運動場改築事業  
8,799万2千円

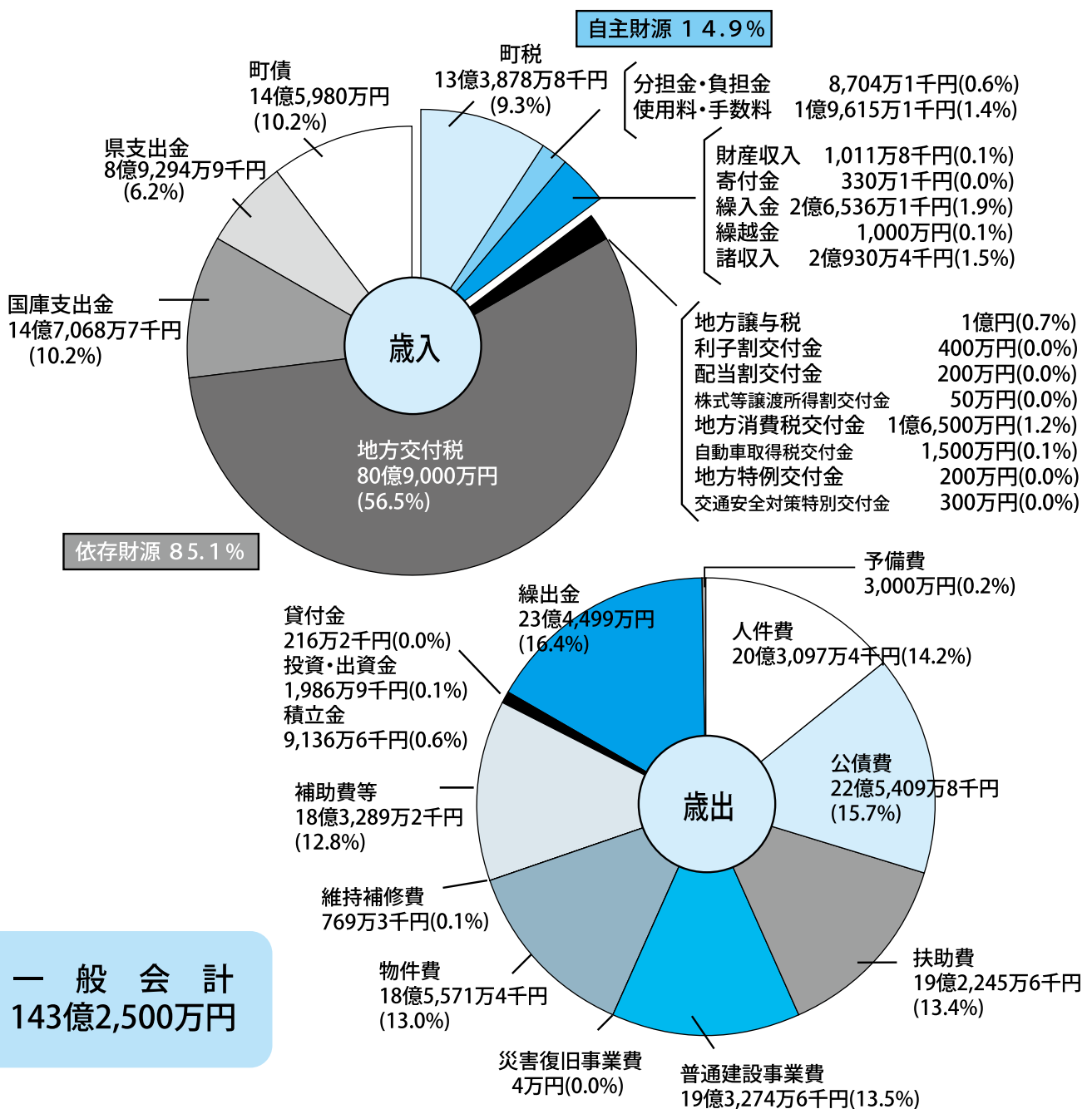


▲明新小学校屋内運動場

# 平成26年度当初予算

平成26年度は周防大島町が誕生して10周年を迎えます。旧4町合併時からの最重要課題であります「財政の健全化」を堅持しつつ、政策目標である「幸せに暮らせる町づくり」の実現に向けて、体験型修学旅行誘致による賑わいの創出、病院や小中学校の耐震化、ちびっ子医療費助成や保育料同時入所2人目以降無料化事業を始めとする子育て支援など住民生活に密着した事業への取り組みを進めてきました。

平成26年度予算編成に当たっては、引き続き「幸せに暮らせる町づくり」に向けて、「安心して子供を生み育てられる町」をはじめとする「5つの柱」への取り組みの加速化を図ることとし、本町が抱える喫緊の課題である①急激に進む人口の減少・少子高齢化に歯止めをかけるため、保育料同時入所2人目以降無料化、住宅リフォーム資金助成事業や定住促進のための移住希望者支援などの「定住対策」、②南海トラフ巨大地震や大規模自然災害発生に備えるため津波ハザードマップ作成、小中学校校舎及び公共施設の耐震化などの「防災安全対策」、③健康診断、特定検診受診率向上をはじめとする「健康づくり」の3つの事業を重点課題として位置づけ予算編成を行いました。



◆別表1 基金の状況

区分	平成24年度末 現在高	平成25年度末 現在高(見込み)	平成26年度末 現在高(見込み)	
一般会計	財政調整基金	36億3,806万9千円	42億9,308万9千円	41億2,749万7千円
	減債基金	5億287万8千円	6億305万1千円	6億313万5千円
	福祉振興基金	2億8,070万円	2億8,079万7千円	2億8,084万4千円
	中山間ふるさと・水と 土保全対策基金	3,113万1千円	3,113万1千円	3,113万1千円
	ふるさと創生基金	4億752万5千円	4億5,987万3千円	4億1,494万1千円
	県収入証紙購入基金	300万円	300万円	300万円
	奨学資金貸付基金	4,289万7千円	4,300万9千円	4,301万5千円
	土地開発基金	2億7,067万4千円	2億7,070万4千円	2億7,071万9千円
	ちびっ子医療費助成事 業基金	1,827万3千円	414万4千円	3,628万7千円
	観光振興事業助成基金	2,099万円	1,046万2千円	0円
	福祉医療費一部負担金 助成事業基金	1,504万2千円	231万8千円	2,942万2千円
	ふるさと応援基金	550万4千円	847万6千円	897万7千円
	CATV加入促進 事業基金	3,475万円	3,176万6千円	2,678万円
	外国語活動推進事業 基金	4,392万8千円	3,598万6千円	2,808万4千円
	特別会計	国民健康保険基金	5,075万9千円	5,077万7千円
介護給付費準備基金		3,455万6千円	5,723万3千円	4,814万8千円
総合計	54億67万6千円	61億8,581万6千円	60億276万6千円	

◆一般会計・特別会計当初予算

会計名	予算額
一般会計	143億2,500万円
国民健康保険 事業特別会計	35億5,530万円
後期高齢者医療 事業特別会計	4億4,382万6千円
介護保険事 業特別会計	33億9,757万円
簡易水道事 業特別会計	8億2,135万1千円
下水道事業 特別会計	3億8,537万3千円
農業集落排 水事業特別会計	3億2,731万4千円
漁業集落排 水事業特別会計	5,012万円
渡船事業特別会計	8,635万9千円
合計	233億9,221万3千円

◆地方債の状況

区分	平成24年度末 現在高	平成25年度末 現在高(見込み)	平成26年度末 現在高(見込み)
一般会計	208億51万2千円	199億5,644万4千円	194億7,835万5千円
特別会計	156億9,851万5千円	160億3,518万4千円	162億7,160万9千円
介護保険事業	1,383万6千円	691万8千円	0円
簡易水道事業	28億3,527万3千円	26億1,910万3千円	24億3,956万3千円
下水道事業	20億4,674万円	19億6,835万2千円	19億2,055万4千円
農業集落排水事業	20億5,947万5千円	20億72万6千円	19億4,266万5千円
漁業集落排水事業	1億6,009万円	1億5,132万3千円	1億6,090万3千円
渡船事業	51万5千円	38万9千円	416万1千円
公営企業	85億8,258万6千円	92億8,837万3千円	98億376万3千円
合計	364億9,902万7千円	359億9,162万8千円	357億4,996万4千円

公営企業会計 (病院)	予算額
収益的収入	53億6,194万8千円
収益的支出	53億6,140万5千円
資本的収入	8億2,780万円
資本的支出	9億506万1千円

晩年を豊かで  
安心して過ごせる町

- \* 臨時福祉給付金事業
- \* 津波ハザードマップ整備事業
- \* 住宅リフォーム資金助成事業

次世代に素敵な未来を  
約束する町

- \* 移住者向け空き家バンク登録推進事業
- \* スポーツ観光誘致事業
- \* 定住促進対策事業

安心して子供を生み  
育てられる町

- \* 風しん予防接種事業
- \* 保育料同時入所2人目以降無料化事業
- \* 保育所英語講師派遣事業
- \* ちびっ子医療費助成事業

主な事業

働く意欲の湧き出る町

- \* 地域資源活用新ビジネス応援事業
- \* 新規就農者確保事業
- \* ニューフィッシャー確保育成推進事業
- \* 体験交流型観光推進事業

自然と環境にやさしい町

- \* 電気自動車充電器設置事業
- \* 久賀・大島地区公共下水道事業

# 町職員の異動

平成26年4月1日付

内は旧所属

## 【部長級】

▼議会事務局局長 福田美則  
(大島総合支所長) ▼会計管理  
者 松本康男(政策企画課長)

▼総務部長 奈良元正昭(環  
境生活部長) ▼産業建設部長  
池元恭司(商工観光課長) ▼  
環境生活部長 佐川浩二(産  
業建設部長) ▼久賀総合支所  
長 前崎浩二(建設課長) ▼  
大島総合支所長 佐本洋二  
(農林課長) ▼橋総合支所長  
升谷高広(福祉課長) ▼教育  
次長 岡野正徳(健康増進課  
長)

## 【課長級】

▼政策企画課長 舛本公治  
(商工観光課商工観光班長) ▼  
健康増進課長 永田広幸(総  
務課人事行政班長) ▼福祉課  
長 大下崇生(議会事務局監  
査班長) ▼介護保険課長 近  
藤晃(福祉課民生福祉班長)  
▼久美保育所長 光井文夫  
(税務課徴収対策班長) ▼商工  
観光課長 平田勝宏(商工観  
光課公共施設管理班長) ▼農  
林課長 林輝昭(橋総合支所  
地域支援班長) ▼水産課長  
古崎敏雄(社会教育課スポー  
ツ振興班長) ▼建設課長 中

村光宏(建設課土木建設班長)  
▼社会教育課長 迎智可志  
(総務課消防防災班長)

## 【班長級】

▼議会事務局監査班長 岡本  
義雄(税務課) ▼総務課人事  
行政班長 木谷学(総務課)  
▼総務課消防防災班長 中元  
辰也(介護保険課) ▼税務課  
徴収対策班長 中村晴彦(介  
護保険課) ▼福祉課民生福祉  
班長 安高あやみ(日良居出  
張所長) ▼福祉課生活支援班  
長 橋本実(福祉課) ▼介護  
保険課主任保健師 松本千恵  
子(健康増進課主任保健師)  
▼商工観光課商工観光班長  
藤本倫夫(財政課) ▼商工観  
光課公共施設管理班長 久保  
嘉之(水産課) ▼建設課土木  
建設班長 谷口正義(建設課)  
▼上下水道課下水道班長 江  
本達志(上下水道課) ▼久賀  
総合支所総合窓口班長 辻田  
建一(久賀総合支所) ▼大島  
総合支所総合窓口班長 平本  
敦子(大島総合支所) ▼橋総  
合支所総合窓口班長 山田ひ  
とみ(橋総合支所) ▼橋総合  
支所地域支援班長 中原政光  
(橋総合支所総合窓口班長) ▼

## 【一般職】

○総務部  
▼会計課 前崎好恵(農林課)  
▼政策企画課 中本通泰(生  
活衛生課) 廣田昌美(総務課)  
▼総務課 江本克也(税務課)  
中村作(社会教育課) 今村竜  
太郎(健康増進課) ▼総務課  
付け派遣(県中山間地域)く  
り推進課 小島太郎(商工観  
光課) ▼財政課 佐村かおり  
(政策企画課) 竹本裕一郎(農  
林課) ▼税務課 平井聖子(健  
康増進課) 島元仁志(生活衛  
生課) ▼契約監理課 江口光  
幸(建設課)  
○健康福祉部  
▼健康増進課 地田幸代(介  
護保険課) 西村寿海(農林課)  
中司紀男(久賀総合支所) 穂  
山弥生(大島総合支所) ▼福  
祉課 平本悠貴(上下水道課)  
▼介護保険課 浜田敬二(総  
務課) 浜元信之(上下水道課)  
岩田久美子(社会教育課) 濱  
崎玲子(税務課)  
○産業建設部  
▼商工観光課 中村和典(契

社会教育課スポーツ振興班長  
山本正和(上下水道課下水道  
班長)

約監理課) 長久龍夫(総務課)  
▼農林課 池永祐美子(会計  
課) 松田知亮(介護保険課)  
仲慶史(生活衛生課) ▼水産  
課 高木達哉(大島総合支所)  
▼建設課 東佳樹(農林課)  
○環境生活部  
▼生活衛生課 田中政彦(政  
策企画課) 西本佳郎(大島綜  
合支所) ▼上下水道課 岡野  
明美(東和総合支所) 屋敷輝  
(政策企画課)  
○総合支所

## 【新採用】

▼久賀総合支所 花野千里  
(財政課) 大村雅昭(商工観光  
課) ▼大島総合支所 木嶋勇  
人(社会教育課) 内本香織(健  
康増進課) 広津アサ美(介護  
保険課) 中西正志(健康増進  
課) ▼東和総合支所 小方享  
一(水産課) ▼橋総合支所  
川西浩(社会教育課)  
○教育委員会  
▼社会教育課 松井豪(福祉  
課) 岡本祐子(総務課付け派  
遣(B&G財団) 宮本恭兵(税  
務課)

課 山本修平▼生活衛生課  
伊原靖人▼社会教育課 松岡  
尊  
【再任用】  
▼日良居出張所 河井敏博▼  
日良居出張所 竹本光博

## 【退職】

(平成26年3月31日付)  
▼議会事務局局長 西村利雄▼  
会計管理者 岡本洋治▼総務  
部長 星出明▼久賀総合支所  
長 松村正明▼橋総合支所長  
吉村昭夫▼教育次長 西本芳  
隆▼介護保険課長 河井敏博  
▼久美保育所長 中本悦美▼  
水産課長 岬崎光志▼社会教  
育課長 竹本光博▼総合窓口  
班長 大川博敏▼総合窓口班  
長 藤本万亀子▼健康増進課  
西坂薫

新しい民生委員児童委員さ  
んが決まりました

(平成26年4月1日付け・敬称  
略 任期・平成28年11月末日ま  
で)  
○久賀地区  
藤井まり子(山下浜東2区)  
【担当区域】 山下浜東2区、  
山下浜西1区、山下浜西2  
区、西ヶ原

# 公営企業局の異動 (平成26年4月1日付)

〔異動・採用〕( ) 内は旧所属

○公営企業局

▼業務課技師長 榎林佳男(業務課)  
 ▼業務課技師長 榎林佳男(業務課)

○大島病院

▼泌尿器科部長 河村英文(泌尿器科医長) ▼臨床検査科技師長 宮田健治(東和病院臨床検査科)  
 ▼薬剤師 熊谷衣利子(東和病院)  
 ▼看護師 谷村麗(新採用) 白松久瑠実(新採用) 松村香菜子(新採用) 岡田真菜美(新採用)

○橘病院

▼看護師 福田由香(新採用) 縄田渉(新採用)

○東和病院

▼臨床検査科技師長 徳永豊(臨床検査科) ▼リハビリテーション科技師長 重村忠美(リハビリテーション科) ▼給食科管理栄養士長 中本由佳(給食科) ▼臨床検査科 撰田真純(大島病院) ▼医師 篠原孝宏(新採用) ▼臨床工学士 木元亜衣子(新採用)

▼看護師 世良翔子(新採用) 石田博子(新採用) 今屋郁美(新採用) 清水悠平(新採用) ▼看護助手 中津知子(新採用) 小森佳奈(新採用)

○大島看護専門学校

▼教員 藤原恭子(新採用)

〔退職〕( ) 内は旧所属

(平成26年3月31日付)

▼医師 片山寛之(東和病院) ▼薬剤師 村重智子(大島病院) ▼教員 稗田典子(大島看護専門学校) ▼看護師 緒方富士枝(東和病院) ▼看護師 山下桂子(東和病院) ▼看護師 川口いずみ(東和病院) ▼看護師 堀村理恵(橘病院) ▼看護師 宮本晴奈(橘病院) ▼看護師 大川久美子(大島病院) ▼看護師 細川みちる(大島病院) ▼社会福祉士 尾越朋子(大島病院) ▼介護支援専門員 政村和徳(やすらぎ苑) ▼介護福祉士 山本忍(さざなみ苑) ▼調理員 村田風香(東和病院)

## 田畑の農作物をイノシシなどの有害鳥獣から守るため防護柵資材費を補助します

申請から決定までに1か月程度要しますので、早めの申請が必要です。

### ◆補助の対象となる資材

有害鳥獣による農作物等の被害防止対策のために設置する電気柵、防護ネット、金網柵、トタン柵等の防護柵の資材

### ◆補助の対象となる農地

町内の200㎡以上の農地または農用地施設(※所有者または耕作者が町外の方でも申請できます)。

### ◆補助金の額

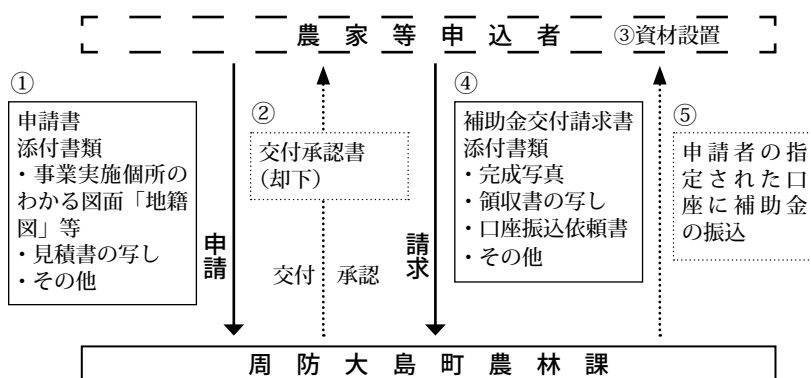
○補助金の額は、防護柵の設置に要した資材費の2分の1以内です。  
 ○1件あたり5万円が上限です。

※ただし、過去に防護柵資材費の補助を受けた農地については、設置後3年間は補助金申請はできません。

### ◆問い合わせ

農林課 農林振興班  
 ☎0820(79)1002

事務手続きフロー図



# 平成 26 年度の保育関係事業を紹介します

## ①保育料を軽減します

### ▼保育料同時入所 2 人目以降無料化事業（継続）

平成 25 年 4 月から実施した同一世帯の就学前児童が保育所に 2 人以上同時に入所する場合、保育料の負担は 1 人目のみとなり、2 人目以降は無料とする保育料同時入所 2 人目以降無料化事業を継続実施します。

### ▼町単独で保育料の減額を行っています。（継続）

平成 26 年度の町保育料と国の基準保育料との比較は以下のとおりです。（単位：円）

各月初日の児童の属する世帯の階層区分		3 歳未満児			3 歳以上児			
階層区分	定 義	国基準保育料 (A)	町保育料 (B)	軽減額 (A-B)	国基準保育料 (A)	町保育料 (B)	軽減額 (A-B)	
第 1 階層	生活保護法による被保護世帯	0	0	0	0	0	0	
第 2 階層	前年度分 町民税区分	町民税非課税世帯	9,000	4,700	4,300	6,000	3,000	3,000
		町民税非課税世帯 で母子世帯等	0	0	0	0	0	0
第 3 階層	町民税課税世帯	町民税課税世帯	19,500	13,650	5,850	16,500	11,550	4,950
		町民税課税世帯 で母子世帯等	18,500	8,700	9,800	15,500	7,400	8,100
第 4 階層	前年分 所得税区分	40,000 円未満	30,000	21,000	9,000	27,000	18,900	8,100
第 5 階層		40,000 円以上 103,000 円未満	44,500	31,150	13,350	41,500	29,000	12,500
第 6 階層		103,000 円以上 413,000 円未満	61,000	37,000	24,000	58,000	34,800	23,200
第 7 階層		413,000 円以上 734,000 円未満	80,000	47,000	33,000	77,000	36,770	40,230
第 8 階層		734,000 円以上	104,000	61,100	42,900	101,000	47,800	53,200

※上記の町民税および所得税の課税額については、年少扶養控除および特定扶養控除の上乗せ部分があったものとして再計算した税額です。

### ▼多子世帯保育料等軽減事業（継続）

第 3 子目以降の児童が入所する場合、町単独で入所児童の年齢にかかわらず、階層区分により保育料の軽減を行っています。

階層区分	保育料月額	階層区分	保育料月額
第 2～4 階層	無 料	第 5～8 階層	半 額

### ▼保育料の軽減（国基準保育料からの軽減）

本町では、町単独による保育料の減額（上記基準額表）、多子世帯保育料等軽減事業と合わせて、4,585万8千円（軽減率 39%）の軽減を行っています。さらに保育所同時入所 2 人目以降の保育料を無料にすることで、さらに 1,114万1千円の軽減を図り、国基準保育料と比較して総額 5,699万9千円（軽減率 50%）の軽減を行います。

## ②保育所英語講師派遣事業を実施します。（拡充）

町内の全保育所を対象に平成 25 年 4 月から実施した幼少期から英語に慣れ親しむことで、英語の楽しさを理解し、コミュニケーション能力を養うことを目的とする、保育所英語講師派遣事業は年間 12 回から 24 回に拡充します。



## ご存知ですか？ タバコの影響 ～タバコの煙は PM2.5 です～



5月17日は“高血圧の日”、5月31日は“世界禁煙デー”です。高血圧の予防に“ちょび塩”と一緒に取り組んでもらいたいのが禁煙。今回はタバコについて紹介します。

### ●タバコと血圧

一般にタバコを1本吸うと、最高血圧(上の血圧)は10～20 mm Hg 上昇し、約15分間は元に戻りません。さらに、朝方に血圧が上昇する“早朝高血圧”の方は寝起きのタバコ1本で、最高血圧が30～50 mm Hg 上がることが分かっています。急激な血圧上昇は、深刻な事態を引き起こします。

### ●タバコの煙は PM2.5!?

タバコの煙には4,000種類以上の化学物質が含まれており、200種類以上が有害物質です。大気汚染で有名なPM2.5ですが、実はタバコの煙こそがこのPM2.5なのです。

#### 《主な有害物質》

- ◆ニコチン・・・血管を収縮させ、心臓の負担を大きくする
  - ◆一酸化炭素・・・酸欠状態をつくり、多くの血液を流そうとして血圧が上がる
  - ◆タール・・・発がん物質
- ※ニコチン、一酸化炭素は動脈硬化を促進させ、心臓病や脳卒中の原因に!!

#### ▼副流煙の方が有害物質を多く含んでいます！

主流煙	副流煙
主流煙に含まれる、有害物質を1と考えたと・・・	一酸化炭素：4.7倍 タール：3.4倍 ニコチン：2.8倍

### ●喫煙以上に害のある受動喫煙!?

喫煙者本人が吸う煙を「主流煙」、タバコから立ち昇る煙を「副流煙」といいます。自分がタバコを吸わなくても、周囲のタバコの煙を吸うことを「受動喫煙」といい、喫煙家庭では、国（環境省）のPM2.5基準値を超えるなど、健康への影響が大きいと言われています。

### ●禁煙方法

禁煙はつらく、苦しいものです。ニコチンガムやニコチンパッチ、飲み薬など「禁煙外来」を活用するのも一つの手段です。ぜひ一度、主治医に相談してください。

### ●ちょび塩クイズ

タバコによるがんや動脈硬化への影響を少なくするために、特にたくさん摂りたい栄養素はどれでしょう？

- ①ビタミンA、②ビタミンB、③ビタミンC

(答えは15ページに掲載)

◆問い合わせ 健康増進課 健康づくり班 ☎0820(77)5504

### ●障害者就労施設通所交通費助成事業 (継続)

就労訓練施設に通所されている障害者の方々に対し、交通費の助成をすることにより、経済的な負担を軽減するとともに就労意欲を促進します。

#### ◆対象者

町から支給決定を受けて、就労移行支援事業所、就労継続支援事業所（A型、B型）に通所されている障害者の方

#### ◆助成金額

- バス、電車を利用して通所している場合、運賃（障害者割引後）の2分の1を助成します。定期券を利用して通所している場合は、定期券購入料金（障害者割引後）の2分の1となります。
- 自家用車を利用して通所している場合、1km当たり15円をかけた金額の2分の1を助成します。
- 助成金の月額上限額は1万円となります。

#### ◆申請の手続き

申請書により受給決定を受けた後、助成金請求書を翌月の10日までに福祉課または各総合支所・出張所に提出してください。なお、申請時および請求時には通所施設の証明が必要となります。詳しくはお問い合わせください。

#### ◆問い合わせ 福祉課

☎0820(77)5505

# ひとりで悩まずにお気軽にご相談ください

周防大島町では、家庭における健全な児童の養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、平成24年4月より福祉事務所（福祉課）内に家庭児童相談室を設置し、児童の養育など家庭内のさまざまな問題について、家庭相談員が相談に応じ、必要な情報の提供や支援を行っています。

また、ひとり親家庭等に対し総合的な自立支援を行うため、母子自立支援員による相談もお受けしています。

## 家庭児童相談（家庭相談員の相談支援内容）

0歳から18歳までの子どもさんに関する心配ごとについて、家庭相談員が相談に応じています。

こんな問題を抱えていませんか？

- 生活・情緒・生活習慣などの悩み
- ことばの遅れ、学習の遅れなど
- 学校、保育園などの生活で困った態度、不登校など
- 乱暴、家出、夜遊びなどの非行の悩み
- 子どもとの関わり方がわからない、いらいらしてつい叩いてしまう等の養育上の悩み
- 家族関係の悩み

※子どもに関することなら、何でもご相談ください。

※必要に応じて児童相談所、教育委員会、健康増進課等と連携しています。

※ご本人ご家族からだけに限らず学校、保育所（園）、近所のみなさまからのご相談にも応じています。

## ひとり親家庭の相談（母子自立支援員の相談支援内容）

ひとり親家庭の皆さんや寡婦の方が抱えている様々な悩み事について、母子自立支援員が相談に応じ、問題解決のお手伝いやアドバイスを行います。

- 配偶者との死別、未婚、離婚などによるひとり親家庭の生活に関する相談全般
- 利用できる各種手当、制度に関する相談全般
- 子どもの高校・大学等の修学費用や母の技能習得費用、その他貸付に関する相談
- 資格取得、職業訓練、就職活動に関する相談

※相談は無料で、個人の秘密は守られますので安心してご相談ください。

※訪問などで不在の場合もありますので、あらかじめ電話でご確認ください。電話や手紙などでも相談できます。

### ◆受付窓口および問い合わせ

福祉課（福祉事務所） ☎0820（77）5505

受付時間：平日 午前8時30分～午後5時15分

## 軽自動車税の 減免制度のお知らせ

身体障害者等が所有もしくは使用する軽自動車等について、障害の程度により一定の要件を満たしている方には、軽自動車税の減免制度があります。軽自動車税の減免申請期限は5月26日（月）です。

なお、減免のできる自動車は一人の障がい者につき普通自動車を含め、一台に限られます。詳しくは、税務課または柳井県税事務所までお問い合わせください。

### ◆問い合わせ

#### ○軽自動車税

☎0820（74）1008  
税務課 課税第1班

#### ○自動車税

☎0820（23）2121  
柳井県税事務所

## 全国大会出場者へ激励費授与

スポーツ振興の一環として、全国大会に出場される個人・団体に激励費が授与されました。  
○第36回全国スポーツ少年団剣道交流大会

開催期間…3月28日～3月30日  
開催地…石川県

明新小学校

5年 伊東有瑠さん

(※学年は大会出場時)



▲全国スポーツ少年団剣道交流大会へ出場した伊東さん  
(授与式：3月26日)

## 周防大島町空き家リフォーム事業を始めます

町では、移住者向け空き家バンク充実のため、バンク登録を前提とした空き家のリフォームや不要物の撤去に要する費用の一部を助成します。

### ◆対象となる空き家

空き家バンクに登録できる空き家

### ◆対象者

対象空き家の所有者または対象空き家の借主（借りて1年以内）。ただし、町税等の滞納がない者。

### ◆交付対象

対象者の依頼により、町内事業者等が行う以下のもの

(1) 空き家の機能向上のための改修（リフォーム）

(2) 不要物の撤去

### ◆助成額（千円未満切捨）

(1) リフォーム…対象費用の1/2（上限10万円）

(2) 不要物の撤去…対象費用の全額（上限5万円）

※(1)および(2)の併用は可能

### ◆問い合わせ

政策企画課 ☎0820(74)1007

## ▼地域づくり活動支援事業

団体名・事業名	事業内容
安下庄海の市実行委員会 ・住民参加の青空市場	地元の自然資源・産業の情報発信や起業・新商品開発等の企画展開を促進するため、毎月第四日曜日に主に地元産の魚介・野菜等を販売する市場を開催した。
エジソンクラブ ・たぶのう広場にミニ公園を創る	多くの人が入り出りする田布施農高跡地の有効利用を促進するため、整備・清掃を行い、ミニ公園を設置することでイベント参加者や住民に癒しの場を提供した。
オリーブ研究会 ・オリーブ栽培研究	町内の耕作放棄地の解消と新たな農業による定住促進を図るため、オリーブの苗木の育成研究やオリーブ先進地の視察を行った。
家房婦人会 ・かけいわいきいきサロン	地域のふれあいの場の提供と住民の健康増進のための活動として、花壇づくりや体操、編み物、絵手紙等の教室やサロンを開催した。
NPO法人 周防大島ふるさとづくりのん太の会 ・竹伐り大会の参加者広域化	地域の景観の改善や地滑りなどの危険防止を図る活動を広域化するため、竹伐り大会の広域開催を行い、町内に繁茂する竹林整備に取り組む人の輪を島の内外に広げた。

◆問い合わせ 政策企画課 ☎0820(74)1007

## ▼文化振興事業

団体名・事業名	事業内容
周防大島町ミュージックファミリー BONDZ ・文化振興コンサート「BONDZスーパーライブ」	音楽を通じて地域文化の振興・創造を目指すため、プロによる美しい演出照明が行われる中で、県内外のミュージシャンと地元の子供たちが出演するコンサートを開催した。
村上水軍研究会 ・「周防大島における村上水軍の史跡」パンフレット制作	周防大島と村上水軍の関係について町民・観光客等に知ってもらうため、村上水軍と関係の深い史跡を会員が研究し、村上水軍についてわかりやすく綴ったパンフレットを1万部作成し、学校や観光地等に無料配布した。

◆問い合わせ 社会教育課 ☎0820(78)2205

町では、平成25年度に地域づくりや文化振興を目的とした事業を行う団体に対し、活動を支援するための補助金を交付する事業を実施しました。先月に引き続き、広報すおう大島で採択・実施された団体の事業を紹介いたします。なお平成26年度の募集につきましては、17および24ページで紹介しています。

平成25年度地域づくり活動支援事業・文化振興事業を紹介いたします

# 和田小学校閉校記念特集



## 「141年の歴史に幕 和田小たくさんの思い出をありがとう」

3月31日をもって和田小学校は閉校となりました。  
そのため3月20日には和田小学校として最後の卒業式と閉校式が挙行されました。  
その様子などを閉校記念として掲載します。

### ▼小中学校音楽祭で陸奥太鼓披露《11月6日》

新潟県佐渡島の「鬼太鼓（おんでこ）」をイメージし、昭和62年に地域の方がとうわ陸奥太鼓の会を発足。和田小では平成8年から児童が地域の祭りなどで演奏しています。



### ▲最後の運動会《9月29日》

運動会に参加された地域の方々といっしょに記念写真を撮りました。



### ●最後の学習発表会

### ▲給食会を開催《3月5日》

児童は保護者や地域の方々といっしょに会話を交えながら給食を食べ、楽しいひと時を過ごしました。

### ▲現校舎に建て替わる以前の校舎



▲2月1日には和田小学校として最後の学習発表会が行われました。  
発表会には地域の皆さんや卒業生などたくさんの人が訪れました。

### ▲和田小として最後の児童・先生

6年生4名 3年生2名 2年生2名 1年生2名  
教職員6名



▲卒業式《3月20日》

最後は卒業式に出席された方全員で見送りました。



## 和田小学校沿革

明治 6年	和田小学校を開校
明治 25年	和田尋常小学校となる
昭和 37年	校歌制定・学校給食開始
昭和 48年	創立 100 周年記念式典
平成 7年	新校舎落成
平成 13年	山口きらら博で陸奥太鼓披露
平成 14年	永年のクリーン作戦で善行者表彰
平成 16年	大島郡 4 町合併のため周防大島町立和田小学校となる
平成 20年	学校ボランティア活動立ち上げ
平成 26年	森野小学校と統合のため和田小学校閉校



▲閉校式 校旗納め《3月20日》

児童全員から椎木町長へ校旗が手渡されました。

古くはふくらみを持たせた屋根と高床式の校舎。現在は大きな体育館・赤い三角屋根の校舎。子どもに和田で学んだことに自信と誇りを持って巣立ってほしいと願う地域の熱意で整えられた学習環境です。大きく響かせた陸奥太鼓、大島じゅうから子どもを集めたスポーツ少年団、運動会での一輪車演技など、子どもたちは大人からの愛情を感じ取り、それに見事に応えました。

和田小学校は閉校となりますが、子どもをかわいがる保護者・地域、それに応える子どもは永久に続いていくと信じています。

これまで和田小学校にお寄せいただいた数々のご厚情に深く敬意を表しますとともに厚くお礼申し上げます。

### 最後の卒業生からメッセージ

私は、きれいで新しい校舎で学習することができてうれしかったです。和田小学校でたくさん思い出ができました。五年生の時にはシンフォニア岩国で伝統ある陸奥太鼓を発表しました。大勢の人がいてとてもみんな楽しかったです。立派な演奏をすることができてうれしかったです。中学校でも、いろいろ挑戦していきたいです。



齋藤萌香さん

和田小学校での一番の思い出は、雪山体験学習です。年に一回きりだけ、とても楽しみにしていました。高学年になると、上手にすべれるようになりました。学習では、外国語活動がとても楽しかったです。和田小学校が閉校するのはさみしいですが、中学校でも、英語の学習がんばろうと思います。



中村崇人くん

私は、六年間この和田小学校で勉強をしました。入学した時、上級生はみんな優しく親切で、いろんなことを教えてくれました。思い出がたくさんあります。和田小学校を忘れないように中学校に行っても部活も勉強もがんばりたいです。



東原風沙さん

私は、六年間でたくさんの思い出がありました。友達とサッカーをして遊んだり、陸奥太鼓をがんばって練習したり、他にもたくさん思い出があります。閉校になるのは悲しいけど、長い歴史をもつ和田小学校の最後の卒業生という誇りを忘れず、これからもがんばっていきます。



吉田聖美さん

ほうでえ～

ありゃ～のう

# 周防大島町の話題

▶ 新しくなった教室



## 久賀中学校が新しくなりました

3月12日、久賀中学校新校舎完成に伴い、竣工式が行われました。式では完成を記念し引山太鼓が演奏され、西川教育長から事業経過の報告などがありました。

新しい校舎は、複層ガラスで騒音の軽減を図り、照明はLED機器を使用するなど、環境に配慮した設計となっており、文部科学省からエコスクールの認定を受けています。

▶ 竣工式の様子



## 有高FC (山陽小野田市) 初優勝



3月28日から30日までの3日間、第18回サウン・セト大島少年サッカー大会が町内4会場で開催されました。

決勝戦は県同士の対決で有高FC(山陽小野田市)と川上サッカースクール(宇部市)が対戦。前半と後半で1点ずつ得点した有高FCが2対0で初優勝を飾りました。

## ふるさと大島学習館がオープン

3月14日、夢さくひろば(旧田布施農高大島分校)にふるさと大島学習館がオープンし、開館式が行われました。

学習館はNPO法人周防大島ふるさとづくりのん太の会が、約2年間準備をし、写真やDVDなどで、大島大橋、小松塩田、屋代ダム、大島商船高等専門学校の歴史を紹介しています。

▶ 館内の様子



## 山口大島ゆめほっぺを出荷しました

平成25年産山口大島ゆめほっぺの初荷出発式が3月17日、久賀のJA山口大島柑橘選果場で行われました。

ゆめほっぺの品種名はせとみで、せとみは県柑きつ振興センターが1981年に清見と吉浦ポンカンを交配して誕生した、県のオリジナル柑橘です。そのせとみの糖度13・5度以上、酸度1・35%以下のものをゆめほっぺとして出荷しています。

式典ではゆめほっぺが「やまぐちブランド」の登録を受けることになり、やまぐちブランド登録証交付式も行われ、堀覚やまぐちの農林水産物需要拡大協議会委員から吉村基JA山口大島代表理事組合長へ登録証が交付されました。やまぐちブランドとは、県内で生産される農林水産物などを対象に味や品質を重視した独自の基準を設けて厳選した登録商品のことです。

登録証交付式の後、テープカットとくす玉割で初荷を祝い、拍手に送られてゆめほっぺを積み込んだトラックが県内の市場に向けて出発しました。4月中旬ごろまで店頭に並びます。



▲テープカットの様子



やまぐちブランド登録証交付式の様子

地域おこし協力隊  
三浦宏之

「お役に立てれば、幸いです。」 14

定住促進協議会日良居分室

☎0820(73)0234

毎月1回1時間、町内各所の海岸を清掃する「島くらす海そうじ」も丸一年休むことなく続けることが出来ました。ご協力いただきました多くの皆様、ありがとうございます。昨年度は、延べ人数約400人が参加、約600袋分のゴミを回収しました。(発泡スチロールなど袋に入らないゴミも多くありました。)

美しい景観づくりを観光振興と定住促進につなげたい。参加者同士の交流を生みみたい。特に周防大島に引越したばかりの人と地元の人が知り合うきっかけにしたい。など、いろいろな思いがあつてはじまりました。清掃中も終了後も自然と生まれる会話を聞き、うれしく思います。その場でいただいたご意見も参考に、「気持ちよく終われる長さ」や「また来たい、続けたいと思える」海岸清掃を目指して、清掃時間は1時間になりました。すべてのゴミを取り切れなくても、やる前とやった後ではその差が確実に表れる1時間です。



▲長浜海岸清掃の様子

「島くらす海そうじ」本年度も引き続きよろしくお願ひします。次回は、4月26日(土)午後1時より長浜の海岸を清掃します。3月1日に引き続き「また長浜？」と思われるかもしれないが、車からも良く見える砂浜なので、このゴミが一番目立ちます。潮だまりなのか、ゴミを拾ってもまたすぐに新しいゴミがやってきます。「ほっとけない海岸」として、今年度は重点的に取り組んで行きたいと思ひます。国道437号沿い長浜消防機庫前でお待ちしております。(雨天中止)

【P9ちよび塩クイズ答え：③ビタミンC

タバコを1本吸う毎に25mg(レモン1個以上)が破壊されると言われます。まずはビタミンCをしっかり摂りましょう。】



お知らせのコーナー

募集

周防大島町奨学生を募集

周防大島町奨学資金貸付規則により、次のとおり奨学生を募集します。

■対象 高校生（向学心に富み、経済的な理由により就学することが困難な人）

■募集人員 若干名

■貸与額 月額2万円

■申し込み方法 周防大島町教育委員会（総務課）または久賀・大島・橘の各公民館に備え付けの貸与願にその他必要書類を添えて申し込んでください。

■返還方法 卒業後1箇年を

経過した翌月から、貸与を受けた期間の2倍の期間内に、その全額を月賦または半年賦で返還していただきます。

■申込期限 5月15日(木)までに周防大島町教育委員会(総務課)または久賀・大島・橘の各公民館へお申し込みください。

■問い合わせ 教育委員会 総務課  
☎0820(78)0700

周防大島町役場

非常勤職員を募集

■勤務場所および採用予定人員  
・久賀総合支所、大島総合支所、東和総合支所各1名  
・たぎばなケアプラザ2名

■勤務内容等  
臨時福祉給付金および子育て

て世帯臨時特例給付金に関する業務（窓口での受付、簡単なパソコン操作、その他事務補助等）

■採用時期

5月中旬から4カ月程度

■勤務条件等

・勤務日 月曜日から金曜日まで（原則として土、日、祝日は休み）  
・勤務時間 午前8時30分～午後5時15分まで

・賃金 町規定による  
勤務日、勤務時間についてはご相談に応じます。

■申し込み方法

4月30日(水)必着で履歴書を郵送もしくは持参して下さい。

〒742-2806  
周防大島町大字西安下庄3920-21 周防大島町役場福祉課民生福祉班

■面接日・場所  
別途通知します。

■申し込み・問い合わせ  
福祉課 民生福祉班  
☎0820(77)5505

大島文化センター

夜間、休日管理人を募集

■募集人員  
1名(当番制)

4月29日 お大師堂めぐり 歩け歩け大会

■日時

4月29日(火) 祝日  
午前10時～午後4時

■スタート会場

すばーく大島  
(役場大島庁舎前)



■内容

大島八十八か所霊場の内、屋代平野に点在しているお大師堂をご家族の方などと一緒に、巡っていただきます。  
※軽トラマーケットも同時開催します。出店車募集中。  
(軽トラ500円 その他軽自動車1000円)  
申し込み締切日：25日(金)まで

◆問い合わせ (一社) 周防大島観光協会  
☎0820(72)2134

農地賃貸借等の新たな仕組み

～平成26年度より大きく変わります！～

— 農地中間管理機構 —

農用地等の受け手を公募します。詳しくは、やまぐち農林振興公社ホームページをご覧ください。

●農地中間管理機構とは・・

農用地等を貸したいという農家（出し手）から農用地等の有効利用や農業経営の効率化を進める担い手（受け手）へ農用地利用の集積・集約化を進めるため、農用地等の中間的受け皿となる組織です。

◆相談窓口・問い合わせ

農林課 ☎0820(79)1002  
やまぐち農林振興公社  
☎083(924)0067  
<http://www.y-agreen.or.jp>



お知らせ

■勤務内容等

夜間、休日等における、電話等の対応等や貸し館、受付等の管理業務

(簡単なパソコン操作ができる方)

■採用期間

5月1日(木)～平成27年3月31日(火)

※採用期間の更新あり

■報酬額

町規定による

■申し込み方法

4月22日(火)までに大島文化センター(大島公民館)へ履歴書を持参。

〒742-2106

周防大島町小松138-1

大島文化センター(大島公民館)

■申し込み・問い合わせ

大島公民館

☎0820(74)5300

取り組みを広く町民に周知するためのパンフレット・広報誌の作成。町内5中学校を中心に、地域と連携したキャリア教育を推進する研修会等の企画立案。各学校間の連絡調整。(パソコン操作有)

■勤務場所  
周防大島町教育委員会(東和総合センター内)

■採用時期  
6月2日(月)～平成27年3月31日(火)

■勤務条件等  
・勤務日 週3日(勤務日は採用者と相談の上、決定します。)

・勤務時間 午前8時30分から午後5時15分まで

■資格  
普通自動車免許

■申し込み方法  
5月7日(水)必着で、履歴書を郵送もしくは持参してください。

〒742-2512  
周防大島町大字平野269番地44

■面接日・場所  
別途通知します。

■申し込み・問い合わせ  
学校教育課 学校教育班

☎0820(78)2204

コミュニティ・スクールのスーパバイザーを募集します

■採用予定人員

1人

■職務内容  
コミュニティ・スクールの

☎0820(78)2204

地域資源活用新ビジネス  
応援事業を募集します

町では平成26年度に、周防大島町で産出される農林水産物などの地域資源を活用して、オリジナリティ溢れ、魅力や可能性のある商品を開発しようとする個人やグループに対し、その開発にかかる経費の一部を予算の範囲内で補助いたします。募集要項や様式は、町ホームページまたは、各総合支所ですぐ入手できますので、ご応募ください。

◆対象者

周防大島町内に居住もしくは申請時に周防大島町に居住する個人やグループであって、周防大島町内で産出された商品を使用し、新規に独創的で魅力的な商品開発を行うとする者。

※詳細については、商工観光課にお問い合わせください。

◆対象事業

- ①周防大島町内で産出した商品を使用した商品の開発にかかる経費であること。
- ②独創性が高く、商品として期待の持てるものであること。

◆補助金額

商品の開発に対する補助金は、対象事業経費の9割以内とし、上限を30万円以内とします。支援限度額に事業規模を合わせる必要はありません。

※補助金額は審査の結果により減額となる場合があります。なお、平成27年2月末までに事業が終了するようにしてください。

◆募集期限 5月15日(木) 必着

◆問い合わせ 商工観光課 ☎0820(79)1003

地域づくり活動支援事業を募集します

町では、平成26年度に地域づくりを目的とした事業を行う団体に対し、活動を支援するための補助金を交付する事業を実施します。募集要項や様式は、町ホームページまたは各総合支所窓口ですぐ入手できますので、ご応募ください。

◆対象団体

周防大島町を主たる活動範囲とし、3名以上で構成され、政治・宗教・営利のみまたは団体の運営経費・備品等の取得を目的としない団体。

◆対象事業

- ①新たな個性や特性を育むネットワークやシステムを形成する事業
- ②地域の個性や特性に磨きをかける人材育成事業、魅力発揮事業
- ③住民参画による地域づくりの機運を育むイベント、ワークショップ等の開催事業

◆補助金額

一団体への支援は、事業費の9割以内とし、新規の活動や小規模な活動を立ち上げ、実施するスタートアップ支援事業については上限20万円、活動の定着・自立化を図るステップアップ支援事業については上限を50万円とします。支援限度額に事業規模を合わせる必要はありません。

※支援金額は審査の結果により申請額より減額となる場合があります。なお、平成27年2月末までに事業が終了するようにしてください。

◆募集期限 5月15日(木) 必着

◆問い合わせ 政策企画課 ☎0820(74)1007

**住宅リフォーム資金助成事業を実施します**

町内の居住用住宅を地元施工業者によりリフォーム（住宅改修）工事を行う場合に、対象工事費の10%を助成します。（助成金は上限10万円）

昨年度未までは、地域経済の活性化と居住環境の向上を図ることを目的として、町内に住所がある方を対象に実施していましたが、今年度は、人口定住の促進も目的とし、町外の方も申請できるようなりました。詳しくは、今月の広報紙と一緒に届けますチラシもしくは町のホームページをご覧ください。

**申請受付期間**

5月1日(木)～12月26日(金)

※助成金の予算が無くなり次第、受付を終了します。

**問い合わせ**

建設課

☎0820(79) 1005

**起業家養成塾「島スクエア」受講生募集**

島スクエアでは6月から起業や新たな事業展開に役立つ講座を順次開講します。

○起業家養成基礎集中講座

○商品開発起業講座

○Web基礎講座

○各種特別講義（広告・CM 動画制作、税務・会計など）

新たなビジネスで地域を元気にしたいあなたをお待ちしています。受講は無料です。

**説明会**

会場：大島商船高専

5月24日(土)午後2時～3時

5月29日(木)午後7時～8時

※詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.oshima-kac.jp/shima-sq>

(島スクエアで検索)

**問い合わせ**

大島商船高等専門学校

総務課社会連携係

☎0820(74) 5524

**相談**

**無料法律相談**

裁判所では毎年5月3日の法の日を中心に、5月1日から7日までの期間を憲法週間とし、山口県弁護士会岩国地区会の協力を得て「無料法律相談」を開催します。

■日時 5月19日(月)

午後2時から4時まで

**ワンテーマディスカッションを開催しています**

町民の皆さんが積極的に町政運営に参画する仕組みとして、町長自らが町民の皆さんのところへ出向き、自由な雰囲気の中でひざを交えて話し合いを行い、町民の「声」を聴く意見交換会「町長と意見交換会（ワンテーマディスカッション）」を実施しています。10月から3月までに開催された意見交換会は下表のとおりです。



▲12月2日 西安下庄での意見交換会の様子

No	開催日	場所	テーマ
2	12月2日	西安下庄	新しい保育行政について

**◆問い合わせ**

政策企画課 広報情報統計班  
☎0820(74) 1007

**催し**

**島のくらしをおすすめする春コース**

○玉ねぎの収穫体験とドレッシングづくり

・日時 5月8日(木)

午前9時～午後1時

・場所 実施者宅（東三浦）

・体験料 1500円

・受入人数 5～6人

・募集締め切り 4月24日(木)

**特設人権相談所**

- ◆日時 5月12日(月)午前9時30分～正午
- ◆場所 大島庁舎
- ◆相談内容 人権問題、土地、家屋、金銭貸借、離婚などの生活上の心配事
- ◆相談員 人権擁護委員
- ◆問い合わせ 福祉課  
☎0820(77) 5505

※昼食あり

○夏みかんの加工品づくり

・日時 5月13日(火)

午前10時～午後3時

・場所 農産物加工センター

(東安下庄)

・体験料 2000円

・受入人数 10人

・募集締め切り 5月1日(木)

※昼食あり

○にんにくの収穫体験と

ピザソース&シーフードピザ

づくり

・日時 5月29日(木)

午前9時30分～午後1時

・場所 しまとびあスカイセン

ター(小松)

・体験料 2000円

・受入人数 10人

・募集締め切り 5月19日(月)

※昼食あり・できたピザソー

ス1ビンをお持ち帰り

※各コースとも申し込み多数

の場合は抽選となります。

また、少数の場合は開催で

きないこともありますので、

ご了承ください。

■申し込み・問い合わせ

周防大島くらし体験ネット

ワーク事務局(農林課内)

☎0820(79)1002

延命の滝祭り

■日時 4月29日(火)

午前11時～午後1時

(小雨決行、荒天時中止)

■場所 久賀畑能庄

■内容

・お接待、地元野菜直売等

・下松市の歌手 藤佐代子さん

演歌「延命の滝」を披露

■主催

延命の滝ボランティア会

■後援

(二社)周防大島観光協会

■問い合わせ

延命の滝ボランティア会

吉村

☎090(7770)2321

ココカラ始めよう!

大人のラジオ体操

■日時 5月18日(日)

午後1時30分～3時30分

■場所 大島文化センター

■講師 スポーツドクター

中村格子先生

■入場料 無料

※ただし整理券が必要です

■主催

ココロとカラダ健研究会

■後援

周防大島町

周防大島町教育委員会

■申し込み・問い合わせ

ココロとカラダ健研究会  
☎080(1919)1857

▼姉妹島カウアイ島から青少年等が来島  
ホストファミリー(ホームステイ受け入  
れ家庭) ボランティアを募集します!

平成25年、周防大島とカウアイ島は姉妹島提携50周年を迎えました。今後も文化、教育、観光など、幅広い分野での交流活動を継続し、地域の相互理解を深めていきたいと考えています。

平成26年度の相互交流事業として、6月にカウアイコミュニティカレッジ(KCC)の学生(大人)約10名、平成27年3月にカウアイ高校吹奏楽部の生徒(高校生)約40名の来島が予定されています。

町では、2泊3日でホームステイを引き受けてくださるホストファミリーを募集します。

家族の一員として迎え、お互いの国の生活、習慣、文化を理解することのできるこの機会に、身近にできる国際交流に参加してみませんか。

◆ホストファミリーの登録について

- ①登録家庭の要件
- ・周防大島町内に住所を有していること
- ・期間中、受け入れができること
- ・家族(同居者)全員の同意があること
- ・期間中の宿泊と食事を提供できること
- ・集合場所まで家族の誰かが送迎できること
- ②募集世帯数 20世帯程度
- ③受入期間 6月13日(金)～15日(日)
- ④カウアイコミュニティカレッジ学生 (2泊3日) 予定
- ⑤カウアイ高校吹奏楽部生徒 平成27年3月20日(金)～22日(日) (2泊3日) 予定

④登録方法

登録申込書に必要事項をご記入いただき、ファクス、メール、郵送にて政策企画課までお願いいたします。(後日、政策企画課から詳細について確認の連絡をさせていただきます。場合があります。)

登録申込書は、各総合支所・出張所、政策企画課にあります。また、町ホームページからもダウンロードできます。

⑤登録申込期限

5月15日(木)

※ホストファミリーの皆様には、ボランティアでの受け入れをお願いします。

◆申し込み・問い合わせ

政策企画課  
〒742-2192  
周防大島町大字小松126-2  
☎0820(74)1007  
・FAX 0820(74)1015  
・電子メール  
seisakukikaku@town.suo-oshima.lg.jp

や な い 警

察

署

だ

よ

り



# 悪質商法にご用心

県内では、

○自宅に電話がかかり、「2か月前に注文を受けた。キャンセルはできない。」などと言われ、商品を送り付けられる。

○「投資をすれば必ず儲かる。元本は保証する。」などと言われ、お金を騙しとられる。などの悪質商法事案が発生しています。

悪質業者を安易に信用しないよう、次のキーワードを参考に、被害防止に努めましょう。

う：うまい話を信用しない！  
うまい話、絶対儲かる話には、必ず大きな落とし穴

そ：そうだん（相談）する！  
ひとりで判断せず、家族・知人・相談機関に相談

つ：つられて返事をしない！すぐに契約しない！  
悪質業者は、言葉巧みにすぐ契約するよう迫る

き：きっぱり！はっきり！断る！  
あいまいな返事をせず、きっぱり！はっきり！断る！

不安を感じたとき、被害にあったときは

- 警察本部、警察署（悪質商法担当係）、警察安全相談係   ○県（消費生活センター）
  - 町（消費生活相談窓口）
- 等に相談しましょう。

◆問い合わせ

周防大島幹部交番 ☎0820(72)0110   柳井警察署 ☎0820(23)0110



かしこい消費者

身に覚えのない通告メール

相談は 山口県消費生活センター

☎083(924)0999

または町商工観光課

☎0820(79)1003

【相談】

「携帯電話のモバイル情報サイトの退会処理がとられていないため、登録放置の状態となっている。和解、相談希望の場合は今日明日中に連絡せよ。連絡がない場合は法的処置をとるため身辺調査に入る。」といった内容のメールが届いた。サイトを利用した覚えはないが、どうしたらよいか。

【処理】

架空請求に繋がる連絡が強く疑われるため、身に覚えのない通告や請求については、一切無視するように助言した。

【ワンポイント講座】

何らかの手段により個人情報を取得し、その情報を元に、無作為に架空の通告や請求書を送りつけたり、

消費者のメールアドレスがわからなくても、同じ携帯電話会社同士であれば電話番号だけでメールの送受信が出来る仕組みを悪用してメールするものがあります。今回の相談でも、重要なお知らせにもかかわらず受取人の名前がない、具体的な内容が記載されていない、(そもそも第三者が行うと違法行為となる)電子端末発信者名義認証を行うと脅している、などの不審な点が多々見受けられました。

心当たりのないメールや郵便物が届いて不審に思った場合は、すぐに相手に連絡をとったりせず、消費者相談窓口、県消費生活センターや警察などに相談してください。

竜崎温泉温水プール指導日  
(4月21日～5月20日)

実施日	
4月	22日(火)、23日(水)、24日(木)、25日(金)、30日(水)
5月	1日(木)、2日(金)、8日(木)、9日(金)、13日(火)、14日(水)、15日(木)、16日(金)、20日(火)

※65歳以上の方の介護予防や健康づくりを目的とした水中運動の指導を行っています。

指導時間は午前10時～午後3時30分です。  
実施日等は事情により変更することがあります。

◆問い合わせ

介護保険課 地域包括支援センター  
☎0820(77)5530

平成26年度 出張年金相談  
《予約制》

◆開設場所 久賀総合センター

◆開設日 毎月、第三火曜日

◆開設時間

午前10時から正午まで

午後1時から4時まで

◆予約

相談希望日の前月1日から受け付けています。

※年金手帳、年金証書、振込通知書等、本人であることを確認できるものを必ずご持参ください。本人以外の方が相談される場合は、身分証明書(運転免許証等)と本人からの委任状が必要となります。

◆申し込み・問い合わせ

岩国年金事務所

☎0827(24)2222



がん検診の季節です

私たち日本人は2人に1人はがんにかかるといわれ、誰もがかかる身近な病気です。皆さんのまわりを見渡してみてください。「実は私もがんだった。」という声を聞くことがあります。医療はとも進歩しており、早い時期に見つかれば、ほとんどの方が治癒を、普通の生活を送ることができま。検診でがんが見つかった方から「早く見つかって治すことができました。検診を受けて本当に良かった。」「がんになって初めて健康のありがたさを実感した。検診は若い時から受けた方がいいと思った。若い人にはぜひ受けるように言いたい。」などの声を聞き、改めて検診の重要性を実感しています。

町では集団で肺がん、胃がん、大腸がん、子宮がん、乳がん検診を、個別で前立腺がん検診を行っています。肺がんは、男女ともに40歳代後半から増加し始め、70歳代になると急激に増加し、高齢者に多いがんの1つです。町のがん死亡者数をみても「気管・気管支及び肺」が1位になっています。初期(Ⅰ期)で見つかり、治療を行った人の5年生存率は約8割と言われています。皆さん、みかキン・みかトトのラッピング検診車を見かけましたか?周防大島町公営企業局が肺がん検診車を新しくしたもので、使用している機器も医療機関で行われる撮影と同じで直接撮影のため、間接撮影より被ばく量も少なくて済みます。男女別に検査ができるよう配慮し、車内も更衣空間を2か所に増やすなど工夫されています。「ちよび塩ソング」を流しながら、この検診車で各地区を回りますので、ぜひ誘い合って検診を受けてください。申し込みをされていない方でも対象年齢であれば、当日受付で検診を受けることができます。早期発見・早期治療のために多くの方に積極的にがん検診を受けていただきたいと思っています。



▲肺がん検診車

周防大島町保健師

田村 美沙子

(健康増進課 健康づくり班)

4月		5月	
21日(月)		5日(月)	休日在宅当番医〈正木内科医院☎77-0021〉
22日(火)		6日(火)	休日在宅当番医〈おげんきクリニック☎74-2490〉
23日(水)		7日(水)	育児相談〈10:00～11:30 東和総合センター2階和室〉 子宮頸がん検診・乳がん検診 〈13:30～15:00 (受付) しまとびあスカイセンター〉
24日(木)	育児相談〈10:00～11:30 しまとびあスカイセンター〉	8日(木)	1歳6か月児健康診査 〈13:00～13:30 (受付) たちばなケアプラザ〉
25日(金)		9日(金)	育児相談〈10:00～11:30 たちばなケアプラザ〉 子宮頸がん検診・乳がん検診 〈13:30～15:00 (受付) しまとびあスカイセンター〉
26日(土)	島くらす海そうじ〈13:00～14:00 長浜海岸〉	10日(土)	
27日(日)	休日在宅当番医〈山中クリニック☎72-0152〉 安下庄海の市〈10:00～14:00 橘グリーンパーク横〉	11日(日)	休日在宅当番医〈山中クリニック☎72-0152〉 島スクエアふれあい市場 〈10:00～14:00 夢さくひろば(旧田布施農高犬島分校)〉 郡壮年軟式野球大会 〈9:00～13:00 片添多目的グラウンド〉
28日(月)		12日(月)	
29日(火)	休日在宅当番医〈安本医院☎73-0822〉 お大師堂歩け歩け大会 〈10:00～16:00 すぱーく大島〉 延命の滝祭り〈11:00～13:00 久賀畑能庄〉	13日(火)	子宮頸がん検診・乳がん検診 〈13:30～15:00 (受付) しまとびあスカイセンター〉
30日(水)		14日(水)	子宮頸がん検診・乳がん検診 〈13:30～15:00 (受付) しまとびあスカイセンター〉
5月		15日(木)	結核・肺がん検診〈東和地区〉
		16日(金)	3歳6か月児健康診査 〈13:00～13:30 (受付) たちばなケアプラザ〉
		17日(土)	
		18日(日)	休日在宅当番医〈安本医院☎73-0822〉 大人のラジオ体操〈13:30～15:30 大島文化センター〉
1日(木)		19日(月)	結核・肺がん検診〈東和地区〉
2日(金)	こころの相談会〈10:00～12:00 久賀福祉センター〉 【申込先】健康増進課 健康づくり班 ☎77-5504	20日(火)	育児相談〈10:00～11:30 久賀福祉センター集会室〉 郡グラウンドゴルフ大会 〈8:30～12:00 町陸上競技場〉 結核・肺がん検診〈東和地区〉
3日(土)	休日在宅当番医〈嶋元医院☎74-2310〉	健康相談などに関するお問い合わせ 健康増進課 ☎0820(77)5504	
4日(日)	休日在宅当番医〈野村医院☎76-0017〉		

《5月の柳井健康福祉センター定例保健事業》

相談内容	実施日	時間
発達クリニック	8日(木)	13:00～16:00
骨髄バンク登録検査	14日(水)	9:00～10:00
B・C型肝炎抗体検査	14日(水)	10:00～10:30
HTLV-1抗体検査	14日(水)	10:30～11:00

相談内容	実施日	時間
エイズ抗体検査	14日(水)	14:00～16:00
心の健康相談	20日(火)	13:00～14:00
思春期・ストレス相談	23日(金)	10:00～15:00

※相談・検査は事前に電話予約が必要です。 ◆問い合わせ 柳井健康福祉センター☎0820(22)3631

このコーナーはPDF版では掲載していません。

防災行政無線  
 ・放送の内容確認は  
 ☎0820(79)0898  
 ・農協の放送に関する問  
 い合わせは  
 ☎0820(72)0100

### 人の動き (4月1日現在)

人口	18,334人	(111人減)
男(日本人)	8,316人	<small>                     &lt;人口増減内訳：日本人&gt;                      増：出生 7人                      転入 70人 小計 77人                      減：死亡 42人                      転出 147人 小計 189人                 </small>
女(日本人)	9,937人	
外国人	81人	(1人増)
世帯数	9,960戸	(46戸減)

### 周防大島町交通事故発生状況 (平成26年2月末現在)

人身交通事故		
件数	死者	傷者
6	0	7
前年比		
-5	±0	-9

物損事故件数		
件数	前年比	増減
42	前年比	+2

このコーナーはPDF版では掲載していません。

## 文化振興事業を募集します

今年度は「周防大島町誕生 10 周年記念事業特別枠」を新たに設けました

町では平成26年度に、教養・文化に対する意識を高め、豊かな感性と創造性を育むことを目的とした事業を行う団体に対し、文化の振興に資するための補助金を交付する事業を実施します。

また、今年度は、本町が誕生して10周年を迎える記念事業として、文化振興事業に特別枠を設けました。

募集要項や様式は、町ホームページまたは各総合支所と各公民館で入手できますので、ご応募ください。

### ◆対象団体

周防大島町を主たる活動範囲とし、3名以上で構成され、政治・宗教・営利のみまたは団体の運営経費・備品等の取得を目的としない団体

### ◆対象事業

- ① 地域文化の振興と地域文化の創造を図る事業
- ② 地域文化に親しむ環境づくりを育成する事業
- ③ 地域文化の高揚を図り、住民参加型の文化振興に資する事業

### ◆補助金額（総額100万円）

一団体への補助金は、対象事業費の9割以内とし、上限を20万円とします。

※補助金額は、審査の結果により減額となる場合があります。なお、平成27年2月末までに事業が終了するようにしてください。

### ◆周防大島町誕生10周年記念事業特別枠（総額60万円）

対象団体、補助金額については右記と共通ですが、対象事業は①から③に該当し、さらに「ふるさと」をテーマとした10周年記念にふさわしいものとします。

### ◆募集期限 5月15日(木) 必着

※周防大島町誕生10周年記念事業特別枠を含め文化振興事業全体で、一団体が複数事業の応募はできません。

◆問い合わせ 社会教育課 ☎0820(78)2205

周防大島町ホームページ

<http://www.town.suo-oshima.lg.jp>

Eメール

[seisakukikaku@town.suo-oshima.lg.jp](mailto:seisakukikaku@town.suo-oshima.lg.jp)

発行◆山口県周防大島町

編集◆政策企画課（周防大島町大字小松126-2）

☎0820(74)1007

印刷◆(有)中国印刷社 ※広報すおう大島は再生紙を使用しています。